# 【信用・共済共通 取組状況】 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況

2025年11月

## 信共一体の F D 取組方針策定 J A

共済事業

序文

2025年11月14日

### 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

オホーツク網走農業協同組合(以下「当組合」という)は、下記の通り理念を掲げております。

信用事業では、JA・信連・農林中金の3段階の大きな力を発揮して、組合員及び地域利用者のニーズに対応した総合的な金融サービスを提供することにより、農業・地域社会の活性化に貢献すると共に、次世代システムへの移行により利用者の利便性向上に図って参ります。また、農業専門金融機関として地域農業の振興と、地域利用者の暮らしに必要なローン等の資金供給を政府系金融機関を加えた4段階での実践提案をして参ります。

共済事業では地域密着型の総合事業で生命・傷害・家屋・財産を保障する生活総合保障の提案をして参ります。

3事業の一体化により従来までのサービスをより一層効率化した店舗運営を実践し、健全で強固な事業運営の確立に取り組んで参ります。

この理念のもと、以下の取組状況については、定期的に公表するとともに、より組合員・利用者本位の業務運営に資するよう、社会情勢や環境変化等を踏まえ、必要に応じて本方針を見直して参ります。

(注)共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、共同で事業運営しております。

オホーツク網走農業協同組合

共済事業

#### 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

#### (1) 信用の事業

• 社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、それに見合った商品・サービスを提供することでお客さまの最善の利益を追求いたします。なお、当組合は、投資信託に関する金融商品の組成に携わっておりません。







言用事業

共済事業

- 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
  - (2) 共済仕組み・サービス

- ・当組合は、組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- ・共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

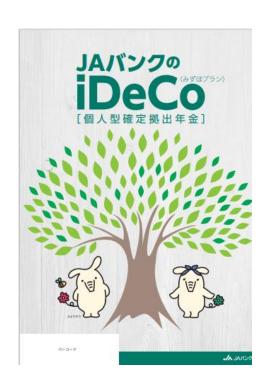
共済事業

#### 2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

#### (1)信用の事業活動

• 組合員・利用者の皆様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に応じて、貯金・ローン・年金・相続等の最良・最適な商品をご提案します。特にご高齢の組合員・利用者に対しては、ご家族も含めてご理解いただけるように丁寧なご説明を行います。





共済事業

#### 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

#### (2) 共済の事業活動

- ・ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明(契約概要・注意 喚起)を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。
- ・情報提供にあたっては、組合員・利用者のご意向・ニーズに沿った最適な仕組みを選んでいただけるよう、仕組みの特性等について、わかりやすい資料や丁寧な説明によって、適切かつ十分に情報提供を実施しております。

#### 3 利益相反の適切な管理

- ・組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等に基づき、適切に管理しております。
- ・令和6年度においても管理態勢の適切性について検証し、問題がないことを確認しました。

共済事業

#### 4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- ・当組合は、職員への研修実施、資格取得支援など、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しており、FP技能士資格取得支援を通じた人材育成に取り組んでおります。
- ・当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた声「お問合せ・ご相談・ご要望・苦情など」を誠実に受け止め、業務の改善に努めております。